

安全データシート

1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2020年8月1日

改定日：2020年8月1日

セクション1：化学物質等及び会社情報

- 1.1 製品の特定
 - 製品名：AURO 421 パワークリーナー
 - 文書番号：421
- 1.2 用途、関連する単体物質または混合物
 - 単体物質／混合物の用途：床用洗剤
- 1.3 本データシートの提供元の詳細
 - 製造元 AURO AG Alte Frankfurter Str. 211 D-38122 Bra
 - 販売元 アウロジャパン株式会社 山梨県甲府市大里町 3630-1
 - 本情報に関する問い合わせ先：製品安全部門
- 1.4 緊急時電話番号：通常営業時間
 - TEL 055-241-3978 平日 8：30～17：30

セクション2：危険有害性情報

- 2.1 単体もしくは混合物の区別
 - 規制(EC) No.1272/2008 に準拠した分類

可燃性液体	区分 3	H226	可燃性液体および蒸気。
皮膚刺激性	区分 2	H315	皮膚刺激。
皮膚感作性	区分 1	H317	アレルギー性皮膚反応のおそれ。
水生急性毒性	区分 1	H400	水生生物に有害。
水生慢性毒性	区分 1	H410	長期的影響により水生生物に有害。
- 2.2 ラベル要素
 - 規制(EC) No.1272/2008 に準拠したラベル：本製品は CLP 規則に基づいて分類およびラベルされている。
 - 危険記号



GHS02 GHS07 GHS09

- 注意喚起：危険
- ラベルに記載しなければならない有害成分：
 - オレンジオイル
 - テレピン油
- 危険有害性情報
 - H226 可燃性液体および蒸気。
 - H315 皮膚刺激。
 - H317 アレルギー性皮膚反応のおそれ。
 - H410 長期的影響により水生生物に有害。
- 注意事項情報
 - P101 医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。
 - P102 子供の手の届かないところに置くこと。
 - P103 使用前にラベルをよく読むこと。
 - P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
 - P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。
 - P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けること。
 - P303+P361+P353 皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。
皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
 - P321 特別な処置が必要である（このラベルを見ること）
 - P501 内容物/容器を地方/地域/国/国際法令に従って廃棄すること。
- 2.3 その他の危険有害性
 - PBT および vPvB 評価の結果
 - PBT：非適用

(2 ページ目に続く)

(1 ページ目の続き)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年8月1日

改定日：2016年8月1日

製品名： AURO 421 パワークリーナー

- vPvB： 非適用

セクション3： 組成/成分情報**- 3.2 化学成分： 混合物**

- 説明： 無害な他の化合物を含む以下の物質の混合物。

- 危険成分：		
CAS：8028-48-6 EINECS：232-433-8	オレンジオイル ⚠ 可燃性液体 区分 3、H226； ⚠ 吸引性呼吸器有害性 区分 1、H304； ⚠ 水生急性毒性 区分 1、H400；水生慢性毒性 区分 1、H410； ⚠ 皮膚刺激性 区分 2、H315；皮膚感作性 区分 1、H317	50-100 %
CAS：8006-64-2 EINECS：232-350-7	テレピン油 ⚠ 可燃性液体 区分 3、H226； ⚠ 吸引性呼吸器有害性 区分 1、H304； ⚠ 水生慢性毒性 区分 2、H411； ⚠ 急性毒性 区分 4、H302；急性毒性 区分 4、H312；急性毒性 区分 4、H332； ⚠ 皮膚刺激性 区分 2、H315；眼刺激性 区分 2、H319；皮膚感作性 区分 1、H317	1-10 %

- 追加情報：危険フレーズの全文はセクション 16 参照

セクション4： 応急処置**- 4.1 応急処置の説明**

- 一般的情報：本製品によって汚染されたすべての衣類を直ちに脱ぐこと。

- 吸入した場合：

新鮮な空気を与え、医師の処置を受けること

無意識の場合、搬送するために患者を安定した状態で横にすること。

- 皮膚に接触した場合：直ちに水と石鹸で洗い、十分に濯ぐこと。

- 眼に接触した場合：直ちにまぶたを開いて数分間多量の水で十分に洗うこと。

- 吸引した場合：症状が続く場合は医師に相談すること。

- 4.2 最も重要な急性および慢性的症状と影響：入手可能な情報なし。

- 4.3 あらゆる速やかに医師の手当てや特別な処置の指示の必要性：入手可能な情報なし。

セクション5： 火災時の措置**- 5.1 消化剤**

- 適切な消化剤：二酸化炭素、粉末または水噴霧。大規模な火災には、水噴霧またはアルコール耐性発泡剤を使用すること。

- 5.2 物質または混合物から生じる特別な危険性：入手可能な情報なし。

- 5.3 消防士のためのアドバイス：

- 保護装置：特別な要求はなし。

セクション6： 朗詠時の措置**- 6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の手順：**

保護具を着用すること。保護していない人物は避けること。

- 6.2 環境に対する注意事項：

製品が下水道や水路に流出しないようにすること。

水路または下水道に浸水した場合は、各当局に通知すること。

多量の水で希釈すること。

下水/地表水や地下水に流出させないこと。

- 6.3 封じ込めおよび浄化の方法・材料：

液体結合物質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能結合剤、おがくず）で吸収すること。

汚染された物質は、セクション 13 に従って廃棄物として処分すること。

十分な換気を確保すること。

- 6.4 他のセクションの参照：

安全な取り扱いについてセクション 7 を参照すること。

個人用保護具についてセクション 8 を参照すること。

(3 ページ目に続く)

(2 ページ目の続き)

安全データシート 1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年8月1日

改定日：2016年8月1日

製品名： AURO 421 パワークリーナー

廃棄情報についてセクション 13 を参照すること。

セクション7： 取扱い及び保管上の注意

- 7.1 安全な取扱い上の注意事項：

- 取り扱い場所で局所排気装置／器具を使用すること。
- エアロゾルの発生を防ぐこと。

- 火災情報 - 及び爆発の防止

- 発火源から遠ざけること。 - 禁煙。
- 静電放電に対して防止すること。

- 7.2 任意の禁忌物質を含む、安全な保管のための条件：

- 保管：
- 保管室および保管容器の要求：特別な要求なし。
- 適正な保管のための情報：要求なし。
- 保管条件のその他の情報：容器を密閉して保管すること。

- 7.3 特殊な使用用途：入手可能な情報なし。

セクション8： 曝露防止及び保護措置

- 技術設備の設計の追加情報： データなし。；7項を参照すること。

- 8.1 曝露制御

- 使用場所でのモニタリングが必要な曝露限界を持つ成分：

8006-64-2 テレピン油

WEL	短期の値：850 mg/m ³ 、150 ppm 長期の値：566 mg/m ³ 、100 ppm
-----	--

- 追加情報：作成中の評価されたリストは基礎として使用された。

- 8.2 曝露制御

- 個人保護具：
- 一般的な防護および衛生対策：
 - 食品、飲料、飼料から離して使用すること。
 - 汚染された衣類は直ちに脱ぐこと。
 - 休憩前と作業終了時に手を洗うこと。
 - 皮膚との接触を避けること。
 - 眼や皮膚に触れないようにすること。
- 呼吸保護：
 - 短時間の曝露または低公害の場合は、呼吸用フィルター器具を使用すること。集中的または長時間の曝露で使用する場合は、呼吸器保護具を使用すること。
 - 換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を使用すること。
- 手の保護：
 - 耐溶剤性手袋



保護手袋

手袋の材質は、製品/成分/薬剤に対して不浸透性で耐性がなければならない。
試験が不足しているため、製品/薬剤/化学物質の混合物については、手袋を着用することは推奨されない。
曝露時間、拡散速度および分解を考慮した手袋材料を選択すること。

- 手袋の材質

適切な手袋の選択は、材料に依存するだけでなく、品質にも影響し、製造業者によって異なることに留意すること。

本製品は複数の物質の混合品であるため、手袋素材の耐性は事前に計算することができず、適用前に確認する必要がある。

- 手袋素材の浸透時間

正確な浸透時間は保護手袋の製造業者が調査すべきであり、それを確認する必要がある。

(4 ページ目に続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年8月1日

改定日：2016年8月1日

製品名： AURO 421 パワークリーナー

(3 ページ目の続き)

- 眼の保護



密閉ゴーグル

セクション9： 物理的及び化学的性質**- 9.1 基本的な物理的および化学的性質**

- 一般情報：	
- 外観：	
形状：	液体
色：	製品仕様による
- 臭い：	特徴的
- 臭い閾値：	未決定
- pH	未決定
- 物理的性質の変化	
融点／誘拐範囲：	未決定
沸点／沸騰範囲：	36 °C
- 引火点：	23 – 60 °C
- 可燃性 (固体、気体)：	非適用
- 発火温度：	255 °C
- 分解温度：	未決定
- 自然発火：	製品は自然発火しない
- 爆発の危険性：	製品は爆発しない。ただし、爆発性の空気／蒸気を形成する可能性がある。
- 曝露限界	
下限：	0.7 vol%
上限：	6.1 vol%
- 蒸気圧(20 °C)：	2.1 hPa
- 密度(20 °C)：	0.86 g/cm ³
- 相対密度：	未決定
- 蒸気密度：	未決定
- 蒸発率：	未決定
- 水への溶解性／混和性：	完全に混和する
- 分配係数(n-オクタノール/水)：	未決定
- 粘度：	
動的粘度：	未決定
動粘度(20 °C)：	52 mm ² /s (ISO 4 mm)
- 9.2 その他の情報	入手可能な情報なし。

セクション10： 安定性及び反応性

- 10.1 反応性： 入手可能な情報なし。
- 10.2 化学的安定性：
- 避けるべき条件／熱分解： 仕様に従って使用すれば分解しない。
- 10.3 危険な反応の可能性： 危険な反応は知られていない。

(5 ページ目に続く)

安全データシート 1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年8月1日

改定日：2016年8月1日

製品名： AURO 421 パワークリーナー

(4 ページ目の続き)

- 10.4 避けるべき条件： 入手可能な情報なし。
- 10.5 禁忌物質： 入手可能な情報なし。
- 10.6 危険な分解物： 危険な分解物は知られていない。

セクション11： 毒性情報

- 11.1 毒性作用の情報

- 入手可能なデータに基づく急性毒性：分類基準を満たしていない。

- 分類に関連する LD/LC50

8028-48-6 オレンジオイル		
口腔	LD50	4400 mg/kg (ラット)
咽頭	LD50	2000 mg/kg (ウサギ)

- 一次刺激作用：
- 皮膚腐食性/刺激性：皮膚刺激を引き起こす。
- 重篤な眼の損傷/刺激：可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。
- 呼吸器感作または皮膚感作：アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。
- CMR 効果（発がん性、変異原性および生殖毒性）：
- 生殖細胞変異原性：利用可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。
- 発がん性：利用可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。
- 生殖毒性：利用可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。
- STOT- 単一曝露：利用可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。
- STOT- 反復曝露：利用可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。
- 吸引の危険性：利用可能なデータに基づいて分類基準を満たしていない。

セクション12： 環境影響情報

- 12.1 毒性

- 水生生物毒性：関連情報なし。
- 12.2 持続性および分解性：関連する情報なし。
- 12.3 生物蓄積性：関連する情報なし。
- 12.4 土壌中での移動性：関連する情報なし。

- 生態毒性：

- 備考：魚に非常に毒性がある

- その他の生態学的情報：

- 一般的な注意事項：

ウォーターハザードクラス 3（ドイツ規制）（自己評価）：水に非常に危険
少量であっても、地下水、水路または下水道に製品が到達しないようにすること。
極微量でも地面に漏れると飲料水にさらされる。
水域の魚やプランクトンにも有毒である。
水生生物には非常に有毒

- 12.5 PBT および vPvB 評価の結果：

- PBT：非該当。
- vPvB：非該当。

- 12.6 その他の悪影響：関連する情報なし。

セクション13： 廃棄上の注意

- 13.1 廃棄方法

- 勧告：家庭ごみと一緒に廃棄しないこと。製品が下水道に流出しないようにすること。

欧州廃棄物カタログ	
08 01 11*	有機溶剤やその他の有害物質を含む廃塗料やワニス

(6 ページ目に続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年8月1日

改定日：2016年8月1日

製品名： AURO 421 パワークリーナー

(5 ページ目の続き)

- 非清掃の包装：
- 勧告：公的規制に従って処分する必要がある。
- 推奨される洗浄剤：必要に応じて洗浄剤および水。

セクション14： 輸送情報

- 14.1 UN 番号	
- ADR、IMDG、IATA	UN1263
- 14.2 UN 正式輸送名	
- ADR	1263 PAINT, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS, special provision 640E
- IMDG	PAINT (orange oil, TURPENTINE), MARINE POLLUTANT
- IATA	PAINT
- 14.3 輸送危険有害性分類	
- ADR、IMDG	
	
- 分類	3 Flammable liquids. 可燃性液体
- ラベル	3
- IATA	
	
- 分類	3 Flammable liquids. 可燃性液体
- ラベル	3
- 14.4 容器等級	
- ADR、IMDG、IATA	III
- 14.5 環境危険有害性：	製品は次の環境危険有害性物質を含む：オレンジオイル
- 海洋公害：	あり
	シンボル(fish and tree 魚と木)
- 特定条文(ADR)：	シンボル(fish and tree 魚と木)
- 14.6 使用者への特別な注意	警告： 可燃性液体。
- 危険コード(Kemler)：	30
- EMS 番号：	F-E、 <u>S-E</u>
- 保管カテゴリ：	A
- 14.7 Morpol 及びIBC コードの附属書 II に従ったバルク輸送	非該当
- 輸送/追加情報：	
- ADR	
- 制限量(LQ)	5 L
- 例外量(EQ)	コード：E1 内装当り最大総量： 30 ml 外装当り最大総量： 1000 ml
- 輸送カテゴリ	3
- トンネル制限コード	D/E

(7 ページ目に続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年8月1日

改定日：2016年8月1日

製品名： **AURO 421 パワークリーナー**

(6 ページ目からの続き)

- IMDG	
- 制限量(LQ)	5 L
- 例外量(EQ)	コード：E1 内装当り最大総量： 30 ml 外装当り最大総量： 1000 ml
- UN "Model Regulation モデル規制" :	UN 1263 PAINT, SPECIAL PROVISION 640E, 3, III, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

セクション15： 法令適用

- 15.1 物質または混合物に固有の安全性、健康および環境に関する規制/法律
- 指令 2012/18 / EU
- 命名された危険物質 - 附属書 I : 成分は記載されていない。
- Seveso カテゴリ
- E1 水環境に危険
- P5c 可燃性液体
- 下位要件の適用に適格な量 (トン) : 100 t
- 上位階層要件適用に適格な量 (トン) : 200 t
- 規制 (EC) No 1907/2006 附属書 XVII 規制条件 : 3
- 日本法令
 - 毒物及び劇物取締法 : 非該当
 - PRTR 制度 : 非該当
 - 化審法 : 非該当
 - 安衛法 : 名称等を通知すべき物質(テレピン油)
危険物・引火性の物 (テレピン油)
有機溶剤中毒予防規則 第三種有機溶剤(テレピン油)
 - 消防法 : 危険物第4類引火性液体、第二石油類非水溶性液体 指定数量 1000L、危険等級Ⅲ(テレピン油)
 - 船舶安全法 : 引火性液体類(テレピン油)
 - 航空法 : 引火性液体類(テレピン油)
 - 海洋汚染防止法 : 有害液体物質 X 類物質(テレピン油)
 - 水質汚濁防止法 : 生活環境項目
「生物化学的酸素要求量及び化学的酸素要求量」
〔排出基準〕 160mg/L 以下 (日間平均 120mg/L 以下) (テレピン油)
 - 輸出貿易管理令 : キャッチオール規制 第 33 類 精油(テレピン油)
- 15.2 化学物質安全性評価 : 化学物質安全性評価は実施されていない。

セクション16： その他の情報

この情報は最新の知識に基づいています。ただし、これは特定の製品機能の保証を構成するものではなく、法的に有効な契約上の関係を確立するものではありません。

- 関連するフレーズ
- H226 可燃性液体及び蒸気。
- H302 飲み込むと有害。
- H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
- H312 皮膚に接触すると有害。
- H315 皮膚刺激。
- H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
- H319 強い眼刺激。

(8 ページ目に続く)

安全データシート
1907/2006/EC, Article 31 準拠

印刷日：2016年8月1日

改定日：2016年8月1日

製品名： AURO 421 パワークリーナー

(7 ページ目の続き)

H332 吸入すると有害。

H400 水生生物に強い毒性。

H410 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。

H411 長期的影響により水生生物に毒性。

- SDS 発行部門：製品安全部門

- 連絡先：N.N.

- 略語と頭字語：

RID：欧州鉄道輸送規則（鉄道による危険物の国際輸送に関する規制）

ICAO：国際民間航空機関

ADR：欧州危険物国際道路輸送協定（欧州合意）

IMDG：危険物のための国際海事コード

IATA：国際航空運送協会

GHS：化学物質の分類と表示の世界調和システム

EINECS：欧州既存商業化学物質インベントリ

ELINCS：欧州届出化学物質リスト

CAS：化学情報検索サービス（アメリカ化学協会の部門）

LC50：致死濃度 50%

LD50：致死量 50%

PBT：持続性、生物濃縮性及び有毒性

vPvB：極難分解性及び猛毒性

可燃性液体 3：可燃性液体 区分 3

急性毒性 4：急性毒性 区分 4

皮膚刺激 2：皮膚腐食性／刺激性 区分 2

眼刺激 2：重篤な眼の損傷／刺激 区分 2

皮膚感作性 1：皮膚感作性 区分 1

吸引毒性 1：吸引毒性 区分 1

水生急性毒性 1：水生環境に有害 - 急性水生危険有害性 区分 1

水生慢性毒性 1：水生環境に有害 - 長期的な水生危険有害性 区分 1

水生慢性毒性 2：水生環境に有害 - 長期的な水生危険有害性 区分 2